

2020 年度国際ユース作文コンテスト

【子どもの部】 佳作

世界を動かせ

(原文)

山本 皓正 (12 歳)

大阪府

豊中市立第 11 中学校

10 年前の僕へ

こんにちは！

10 年前の僕！

僕は 2030 年の君だ。びっくりだろう！

実は、今、すごいことが起きている。地球の為に世界中が動き出した！ その真ただ中に僕がいることを君に伝えたくて手紙を書いた。

20 年のコロナショックで、世界経済は致命的な打撃を受けた。各国は、温暖化対策よりも経済の回復を急いだ。その後の 2 年間、温暖化対策を放棄した結果、猛烈なスピードで温暖化が加速、天変地異の様な気象が日常になり、史上最悪の 2 年となった。

「今すぐ行動に出なければ、地球の未来はない」と、世界中の環境問題の専門家達が次々に発表した。世界は震え上がった。そこで、若者達が世界中の人々を巻き込み、世界を抜本的に変えるべく、過去最大規模のデモを各地で起こした。

「地球環境を守ろう」

「世界の CO2 排出量をゼロに」

こう叫んだ。このデモは、ものすごい迫力だったよ。一つの目標に向かって声を上げている姿に、とても胸を打たれた。僕も世界を変えるために行動すると心に決めた。

若者達は地球を守るための具体策を作った。世界中が肩を組み実現させようと、各国政府や国連に訴え続けた。

そして、23 年、努力が実り、とうとう国連を動かした。国連は世界の環境を守るための司令塔「FUTURE」を設立した。地球と人類のために世界共通の様々な温暖化対策を推進、運営をする組織だ。

全ての国が FUTURE に加盟し、運営資金を経済規模に応じて負担する。経済的に困難を抱える新興国を先進国が支える形だ。各国は、FUTURE の指示に従い、様々な取組を実行していく。違反した

場合、厳しい経済制裁があるが、文化や宗教、価値観の違い等様々な壁を乗り越え、各国が緊急事態だと認識し協力し合っている。信じられないだろう。

FUTURE の誕生は、世界中の人々に大きな安心感、夢と希望を与えた。君も安心して欲しい。偉大な組織が近い将来できるのだから。

今年、早くも成果が出た。CO2 排出量がゼロになったのだ！ 今は、画期的な新エネルギーとして紫外線を導入し、火力・原子力発電をやめ、再エネのみで発電している。

FUTURE の数ある取組の中から、大陸間横断リニアモーターカー、通称「TIE」を紹介しよう。飛行機に代わる超省エネ型移動手段のリニアだ。未来をつなぐ乗り物だ。

新技術により、リニアは飛行機と比べエネルギーを 6 割削減できる。TIE は世界各国を網羅し、大陸間は海上に橋を架け、山はできる限りトンネルを掘らずに迂回する。約 10 か国毎にターミナル駅を作り、それらを主要幹線で結ぶ。最高時速は 1 千キロ。東京、NY 間が 10 時間だ。

今、既に工事が始まっている。45 年の全線開業を目指している。工事費用は各国が分担。航空業界と自動車業界の雇用は、建設業界と鉄道業界へ移動して守る。CEO は、世界的企業のトップを歴任し、環境経済学の権威で、僕の師でもある O 教授が務める。

人々は移動に可能な限り鉄道を選び始めた。意識が変化してきたのだ。どうだ。鉄道好きの僕達からすれば夢のような話だろう。

世界中が温暖化対策を一致団結して行っているため、温暖化の加速を抑えることができている。もう少し温暖化対策を続ければ、温暖化は少しずつ改善していこうと専門家の予測も出た。FUTURE は、既に進行した分の気温上昇を取り戻す取組も実施しているので、より良い結果が出てくるに違いない。

今、君は温暖化が進むとどうなるか心配しているね。その気持ちを大切にしたい。若者達が世界を変える為に動く時、君もその一人として行動を起こしてほしい。未来の豊かさは、君達が起こす渦の大きさによって変わるのだ。僕は、地球を守りながら皆が幸せに暮らせる様に、大学で環境経済学の研究を続けていくよ。

地球の為に世界中が動き出す、その真ただ中に君は飛び込む。君達が主役となる時代を作るのは君達だ。

10 年後の君より